

東地区コミュニティデザインⅢ「仕掛ける・つなぐ」(公民館編)



【東公民館】

現状

- ・各種講座・集会・イベントの開催
- ・子育て世代の利用が多い
- ・自主グループの活動支援
- ・地域づくり協議会の活動支援
- ・気軽に立ち寄り、交流できるような人々を結びつける場
- ・文化祭を中心とした文化振興の拠点

将来像

- ・「子育てにやさしい公民館」とともに、若い人も気軽に立ち寄れるような開かれた公民館を目指す
- ・地区公民館という制約はあるが、隣接する元総社・総社公民館との連携強化や、近隣の公民館との連携の検討も行う

【文化祭】

現状

- ・自主グループ主体の文化祭実行委員会と東公民館の共催で実施している。

将来像

- ・自治会を含めた地域との関わり方を研究する。
- ・平成28年に初めて前橋育英高校が参加した。これを契機に群馬医療福祉大学生の参加も募り、若者も集う文化祭を目指していく。

【子育て・子育て支援講座】

家庭教育学級

現状

- ・住民主体による運営委員会を開催
- ・子どもの対象年齢ごとに、マッチしたさまざまなプログラムを開催

将来像

- ・運営委員会の充実
- ・群馬医療福祉大学との連携強化
- ・子育て支援課との連携強化
- ・前橋育英高校との連携を検討

【青少年体験・チャレンジ教室】

現状

- ・小学生を対象として、夏期、冬期の休業期間を中心に体験活動を通して、自主性と集中力を高める講座を実施

将来像

- ・地域の小学校との連携を強化するとともに、前橋育英高校や中学生に講師の補助を依頼する。
- ・地域住民講師(自主グループ連協の会員等)として新たな団体も検討する。
- ・夏期に実施している子育て連主催のリーダー研修、親子手作り教室を拡充させ、公民館との共催を検討する。

【交流・地域ふれあい】

現状

- ・一般成人の方を対象として、地区老連を中心とした運営委員会を立ち上げ、健康、仲間作り、生きがいをテーマとした講座を開催し、各町での分散講座も実施する。
- ・世代間交流事業の推進

将来像

- ・地区老連を中心とした運営委員会を充実させる。
- ・地区内の群馬医療福祉大学や、済生会前橋病院との連携強化
- ・子どもから高齢者まで幅広い世代が集い交流する場づくり

【暮らしの学び合い】

現状

- ・地域づくり協議会の活動を側面から支援する講座を企画
- ・ICTの進展等に伴い生活課題や学習ニーズの多様化・高度化が進展している。

将来像

- ・講座終了後、地域貢献を見込める講座を検討する。
- ・地区内の専門学校とのさらなる連携を企画する。
- ・企業やNPOなど多様な事業主体との連携協力により、市民ニーズを捉えた講座を企画し生活課題の解決に資する。

【自主学习グループ活動支援講座】

現状

- ・自主グループ連協会員を対象とした野外研修会と講演会を実施

将来像

- ・将来のグループ内の会員減に対応した講座の開催
- ・将来のグループ数の減に対応し、新しいグループが立ち上がるような講座の検討

【地域づくり推進事業】

福祉部会

現状

- ・ふれあい・いきいきサロンやあずま子育てひろばを通して、高齢者・子育て世代のネットワークづくりを行っている。

将来像

- ・高齢者サロンの交流から見守り活動に繋げていく。
- ・「あずま子育てひろば」から子育て支援を拡充させる。

文化部会

現状

- ・あずまかるたの普及やふるさとあずま作品展を通して、東地区の歴史文化を大切に学んでいる。

将来像

- ・東地区の歴史文化を後世に伝えるため、東かるただけでなく、郷土芸能の伝承等様々な文化活動を行う。

安全安心対策部会

現状

- ・地区内の土木業者等と災害時の防災協力活動に関する協定を締結し、連携を図っている。

将来像

- ・各町の自主防災組織と前橋市などの関係機関、医療機関、介護機関や土木業者との協力体制の構築を図る。

公園愛護部会

- ・東ふれあい公園を地区全体で守っていく。